



OOSAKI

みんなの図書館 ぶんかんだより

2023
冬号
中学生版

2023年度 ティーンズ書評バトル が終了しました！

11月25日(土)、エコルとごしで行われたビブリア部門では、6人の中高生のバトラーがおすすめの本についてスピーチを行いました。来場者およそ70名の投票により、チャンプに輝いた本がこちら！

たくさんのご参加ありがとうございました

ティーンズ 書評バトル 2023



ビブリア

『同志少女よ、敵を撃て』

あいさか とうま
逢坂 冬馬 / 著 早川書房 913.6/A

POP 部門も同日に表彰されました。



POP

『今夜、世界からこの恋が消えても』

いちじょう みさき
一条 岬 / 著 KADOKAWA YB913/I

年末年始お休みのお知らせ



12月29日(金)~1月3日(水)

分館はお休みです。

ブックポストも使えないのでご注意ください。



1月4日(木)~

本の福袋はじまります

貸出カードが必要です。

無くなり次第終了するのでおはやめにどうぞ！

自習室開放のお知らせ

次回は2月19日(月)~2月27日(火)の予定です

事前の予約、当日の利用記入は必要ありません。

みなさんの利用したい時間帯に自由に分館・多目的室を使ってください。静かで集中できる環境です。ぜひ一度来てみてね。



おすすめの本



ことばの白地図を歩く
 翻訳と魔法のあいだ
 奈倉 有里／著
 創元社

Y807/ナ

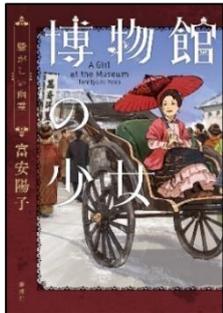
語学を学びたいけれどどこから始めればいいのか？ロシア文学の研究者でもあり翻訳者でもある著者が自分の体験を交えながら語学を学ぶこと、翻訳することの魅力やコツ、楽しさについて語ります。



フォグ
 霧の色をしたオオカミ
 マルタ・パラツツエージ／作
 杉本 あり／訳
 Naffy／イラスト
 岩崎書店

Y973/ハ

19世紀のロンドン、ストリートチルドレンのクレイはサーカス団の檻の中で酷い調教を受けているオオカミと出会います。オオカミをフォグと呼び、フォグを故郷へ逃がそうと自らの命までかけたクレイとフォグの運命は…？



博物館の少女
 騒がしい幽霊
 富安 陽子／著
 偕成社

Y913/ト

「怪異研究事始め」に続く第2巻。イカルは目利きの才を認められ、上野の博物館の怪異研究所で手伝いをしています。ある日、山川捨松と陸軍卿大山巖の結婚後、屋敷で続く怪異現象の調査依頼が入ります。イカルは子どもの教育係として現地に送りこまれますが…。



もっとしりたい飼育員さんのすごいこたえ
 淡路ファームパークイン
 グランドの丘／著
 ワニブックス

Y480/ア/2

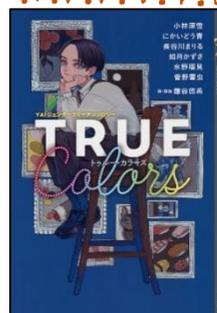
「飼育員さんのすごいこたえ」シリーズ第2弾。「ペリカンは空を飛ぶんですか？」「夫とラクダの区別が付きません」等あらゆる生き物に関する質問に飼育員さんがすてきなイラストを添えて回答します。



カムイの大地
 北海道と松浦武四郎
 泉田 もと／作
 岩崎書店

Y289/イ

まだ見たことのない地へ憧れを抱く青年、松浦武四郎は蝦夷地へ向かいます。旅の途中、アイヌの人たちの言葉を覚え、信頼と友情を築いていった彼の生き様を描きます。



TRUE Colors

YA！ジェンダーフリーアンソロジー
 小林 深雪・にかいどう 青
 長谷川 まりる・如月 かずさ
 水野 瑠見・菅野 雪虫／著
 講談社

Y913/ト

女子高に進学して、満足していた鈴。一方、共学に進学した幼馴染の翔太は、最近、好きな人ができたと言います。翔太のことを一番好きなのは自分なのに…。揺れる鈴の気持ちは意外なところに着地します。ジェンダーと中学生をテーマにした短編集です。